

三井住友信託銀行に国際勘定系システム「OpenE'ARK-ONE」を導入 ～フルアウトソーシングでの提供で、IT 部門の負荷を軽減し、 多様化するニーズへの対応が可能に～

BIPROGY は、国際勘定系システム「OpenE'ARK-ONE（オープンアーク・ワン）」を三井住友信託銀行株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：大山 一也氏、以下、三井住友信託銀行）の個人向け外貨預金システムとして導入しました。

「OpenE'ARK-ONE」は、取引機能ごとの導入や、関連システムとの API 連携ができる柔軟なシステムです。フルアウトソーシングで提供することにより、導入から運用、制度対応や各種バージョンアップまでを包括的に支援することで、勘定系システムとしての安定性と堅牢性を確保し、IT 部門の保守・運用業務負荷軽減とシステム維持コスト低減を実現します。

これにより、三井住友信託銀行は、日々変化するお客さまのニーズに合わせて利便性の高い多様なサービス提供に注力することが可能になります。

【採用に至った経緯】

三井住友信託銀行では、お客さまの多様化するニーズに柔軟かつ迅速に対応するため、従来ホストコンピュータ上で稼働していた国際勘定系システムのモダナイゼーションを進めてきました。その一環として、提供商品の拡充や渉外タブレット端末利用によるお客さまとの手続き効率化とともに、オンプレミス環境から、拡張性・柔軟性に優れたクラウド環境への移行を検討していました。

そこで、Microsoft との強固なアライアンスのもと Azure 環境で豊富な導入実績を持つ BIPROGY の国際勘定系システム「OpenE'ARK-ONE」を採用しました。また、「OpenE'ARK-ONE」開発で培った BIPROGY の業務ノウハウを活用した渉外タブレット端末用アプリケーションの導入も決定しました。

【採用ポイント】

三井住友信託銀行が「OpenE'ARK-ONE」を採用したポイントは以下の通りです。

1. 多彩な外貨預金機能の提供

豊富な商品ラインアップにより、お客さまの多様なニーズに応える外貨預金サービスの提供が可能になり、グローバル資産運用を身近に提供します。

2. 柔軟な導入が可能なモジュール構成

機能モジュールを選択して導入できます。外貨預金機能を先行導入し、導入後も他の取引機能を選択して追加導入ができるため、リスクを最小化、効果を最大化する、戦略的なシステム構築が可能です。

3. Microsoft Azure 環境でのアウトソーシングによるサービス提供

IT 部門の運用負荷軽減だけでなく、制度対応要件の調査や新商品の検討においても、BIPROGY によるパッケージエンハンスで、柔軟な機能追加が可能になります。

4. 関連システムとの API 連携による柔軟性と安定性の向上

国内勘定系やインターネットバンキングシステムなどの関連システムと API を連携することで、柔軟なシステム構成を実現し、安定的に大量のトランザクションを処理することが可能になります。

5. 渉外タブレット端末用アプリケーションを使った営業・受付フローの刷新

三井住友信託銀行と連携して、「OpenE'ARK-ONE」を渉外タブレットから利用可能な業務アプリケーション機能を開発し、外貨預金の営業・受付フローを刷新しました。お客さまの取引に係る手続きを簡素化し、顧客満足度の向上を図ります。

【「OpenE'ARK-ONE」の今後のサービス展開】

「OpenE'ARK-ONE」は今後、API 機能を拡充し、関連システムとの接続性、操作性、利便性を強化するとともに、さらなる業務のデジタル化やペーパーレス化を通じた業務効率化と環境負荷軽減を支援していきます。また、変化の激しい金融機関の外部環境にも迅速に対応するため、継続的なアップデートを実施し、柔軟性の高いプラットフォームとして進化を続けていきます。

以 上

■ 「OpenE'ARK-ONE」 とは

「OpenE'ARK-ONE」は、WindowsServer および SQLServer を基盤として開発されたオープン国際勘定系システムです。BIPROGY では、1980 年代における国際勘定系業務パッケージの開発から40 年以上にわたり、多くの金融機関に導入、保守サービスを実施してきました。「OpenE'ARK-ONE」はこの実績と、BIPROGY の強みである業務ノウハウや、オープン勘定系システム「BankVision」で培われたオープン基盤の技術力を結集して開発された国際勘定系パッケージです。

本システムは、国際金融業務の変化に柔軟に対応し、為替リスクや決済リスクを総合的にコントロール可能な機能を提供するとともに、ペーパーレス化を実現することで、金融機関の業務効率化や環境負荷軽減にも寄与します。

■ 関連リンク：

- ・ 国際勘定系システム「OpenE'ARK-ONE」

<https://www.biprogy.com/solution/service/openemark.html>

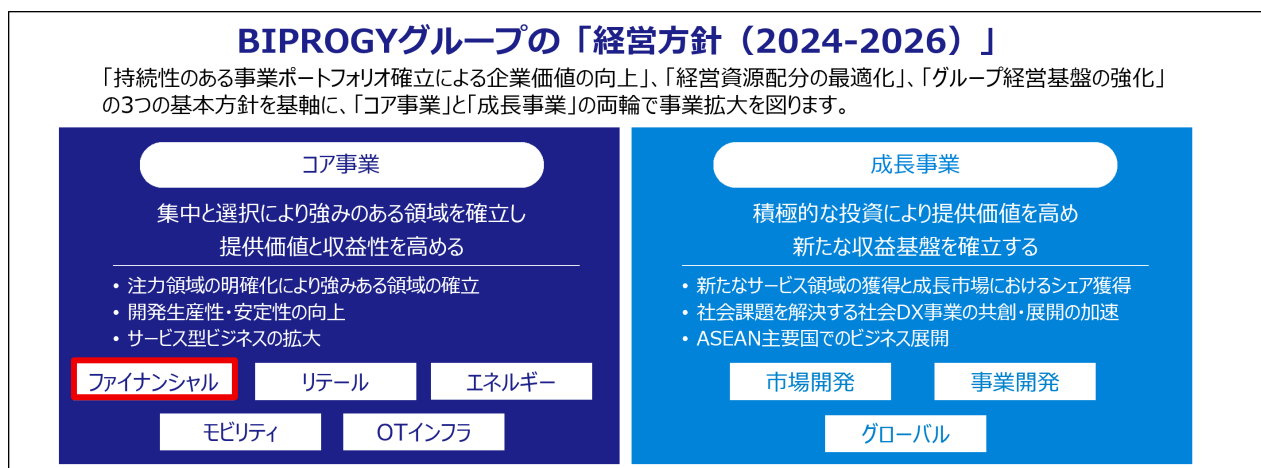
※OpenE'ARK-ONE は、BIPROGY 株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<報道関係者お問い合わせ窓口>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/



【コア事業での取り組み】

BIPROGY グループが経営方針（2024-2026）で掲げるコア事業戦略として、五つの注力領域を定め、経営資源の集中により高い価値提供を目指します。本ニュースリリースの事業は、「ファイナシャル領域」における取り組みと位置付けています。

BIPROGY グループは、多くのステークホルダーとの共創を通じて、地域経済の活性化を支援し、持続可能な社会の実現を目指します。

※BIPROGY グループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>